

# 栗原地域だより

第 35 号

平成 30 年 1 月 5 日発行

## 目次

- 商品 PR のポイントをつかんだ POP づくり！  
～地域製品の収益性向上セミナーを開催しました～ p1
- 「くりこま絆の森植樹プロジェクト」による植樹会を開催しました p2
- 感染予防の基本、正しい「手洗い」方法をご紹介します p3
- 農地整備事業「沼田・八木地区」の区画整理工事が最盛期を迎えています p3
- 栗駒稲屋敷地区の交差点改良工事を進めています p4
- 本木地すべり防止区域内における土砂災害対策工事を行います p5
- 栗原イベント情報（1 月・2 月） p5
- 農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています p6

くりこま商家のひなまつり



## 商品 PR のポイントをつかんだ POP づくり！ ～地域製品の収益性向上セミナーを開催しました～

北部地方振興事務所栗原地域事務所

栗原市内には、豊かな農林水産物や伝統技術等を活かした、様々な地域製品があります。

このような地域製品の認知度向上や販売促進には、生産者や製造者が商品に込めた思いやこだわり、背景といった商品の「魅力」を消費者に十分に伝えるとともに、購入意欲をかき立てるような情報発信が重要となります。

そこで、地域製品の販売力・情報発信力の強化を図り、収益性の向上につなげることを目的に、地域製品の生産・製造・販売に取り組む栗原市内の事業者を対象に、自店舗や催事等において販売に直結する効果的な POP 広告づくりを学ぶ「地域製品の収益性向上セミナー」を、経営コンサルティング波多野事務所 波多野ゆか氏を講師にお招きし、12 月 15 日に開催しました。

セミナーの前半は、POP 広告を作成する意義や POP 広告の「鮮度」を保つためのポイントをご講義いただくとともに、POP 広告作成時に使用するペンの種類に応じた文字の書き方の演習を行いました。

後半は、実際に参加者が生産、製造及び販売している商品の POP 広告作成演習を行いました。セミナー前半に学んだコツを活かして作成した、それぞれの POP 広告に対



文字の書き方演習の様子



作成した POP 広告への講評

して、参加者同士でアドバイスをを行うとともに、波多野氏から記載する情報の種類や文字と用紙の色の相性等の助言がありました。

その後、再びPOP 広告を作成する時間が設けられましたが、どの参加者もアドバイス前に作成したPOP 広告よりもレベルアップしたPOP 広告を作成することができ、「POP 広告は何度も作り変えて、育てていくことが重要」という波多野氏の言葉を実感していたようでした。

当事務所では、地域製品の収益性向上に向け、研修会の開催や栗原の地域製品の情報発信など今後も支援を行っていきます。

■お問い合わせ 地方振興部 商工・振興班 Tel：0228-22-2195

### 「くりこま絆の森植樹プロジェクト」による植樹会を開催しました

北部土木事務所栗原地域事務所

平成20年6月に発生した「岩手・宮城内陸地震」に伴う土砂災害により被災した耕英東地区（駒の湯温泉）で、10月18日に植樹会を開催しました。

この取組は、地震による犠牲者の鎮魂と失われた緑地の再生、堆積した土砂の流出防止を目的に平成25年から実施しています。5年目の今年は、プロジェクトメンバーの「宮城県砂防ボランティア」や「栗駒自然を守る会」のほか、県及び栗原市職員など約100名が参加し、カツラやミズナラ等の苗木を植樹しました。

植樹は来年以降も継続していきますので、皆さまのご協力についてよろしく申し上げます。

なお、詳しい内容については、下記までお問い合わせ下さい。



除草作業の様子



植樹の様子

■お問い合わせ 北部土木事務所栗原地域事務所 河川砂防班 Tel：0228-22-2193



## 感染予防の基本、正しい「手洗い」方法をご紹介します

栗原保健所

インフルエンザや感染性胃腸炎は冬に流行する感染症です。感染症にかからないために、また、周りの人にうつさないためには、正しい予防法を身につけることが大切です。

普段、私たちは手を使い、様々なものに触れて生活をしています。そのため、「手洗い」が感染予防の基本となりますが、せっかく手を洗っても正しい順序で行われなければ、効果が薄れてしまいます。

ここでは、感染症予防のための正しい手洗いについて紹介します。

### 【正しい手洗いの方法】

- ・30秒以上時間をかけて、手の甲、指先や爪、指の間、親指まわり、手首まで洗いましょう。
- ・30秒はハッピーバースディを2回歌うくらいの長さです。

また、咳・くしゃみが出るとき、出そうになるときは咳エチケットを守りましょう。マスクの使用やマスクがないときはティッシュで口と鼻を被いましょう。

■お問い合わせ 栗原保健所 疾病・対策班 Tel: 0228-22-2117



正しい手洗い方法

## 農地整備事業「沼田・八木地区」の区画整理工事が最盛期を迎えています

北部地方振興事務所栗原地域事務所

当事務所では、農地の大区画化や農業水利施設の整備などを行う「農地整備事業」を通して、担い手への農地集積等を推進しています。

栗原市若柳川南に位置する「沼田・八木地区」は、市道八木線及び一級河川熊谷川に隣接する79haほどの稲作中心の穀倉地帯で、JA栗っこ若柳カントリーエレベーターからもほど近い地区です。

本地区の農地整備事業は、昨年度に事業採択を受け、当事務所が推進しています。現在、15haほどの区画整理工事を進めていますが、早期に工事に入れるよう、本地区の中心的な担い手である地域の営農組織「八木営農組合」を通じた、牧草への事前転作の対応など地元や関係機関



現場航空写真

との調整を進め、9月には工事に着手することができました。

現在、工事の最盛期を迎えており、新たな区画による道路や排水路、整地作業が順調に進んでいます。

なお、11月26日には営農組織「八木営農組合」が法人化に向け、登米市の農事組合法人「フォレストウィンド津山」を視察研修しました。当日は、法人設立までのあゆみや地域との合意形成の在り方についてご講義いただき、組合が将来本地区を担う法人化を進めていくにあたり、とても参考になった様子が伺えました。

当事務所では、今後も農地整備工事と担い手育成による農地集積を一体的に進め、地域及び関係機関と連携しながら、事業効果の早期発現に努めていきます。



視察研修の状況

■お問い合わせ 農業農村整備部 管理調整班 Tel : 0228-22-2398

栗駒稲屋敷地区の交差点改良工事を進めています

北部土木事務所栗原地域事務所

栗駒稲屋敷地内は、一般県道大鳥沢辺線と一般国道457号及び主要地方道栗駒岩出山線の3路線が交差する交通の要衝です。しかし、道幅が狭いため、車両の右左折やすれ違いが難しく、通行に支障を及ぼし、また、車両や歩行者等の交通事故発生の危険性が高く、改良が望まれていました。

この度、車両や歩行者等が安全で円滑に通行できるよう、地域の方々のご協力を得て、交差点を拡幅する工事を進めています。ご通行の際にはご注意いただくとともに、工事へのご理解とご協力についてよろしくお願い申し上げます。



交差点改良工事の状況

(大鳥沢辺線側から鶯沢方面を望む)

■お問い合わせ 北部土木事務所栗原地域事務所 道路建設班 Tel : 0228-22-2189

本木地すべり防止区域内における土砂災害対策工事を行います

北部土木事務所栗原地域事務所

5月8日に栗原市築館上宮野地区などにおいて発生した林野火災により、本木地すべり防止区域内の斜面の立木や草木など約 1.2ha が焼失しました。

当事務所では、今後の降雨等により、焼失した斜面における土砂災害の発生を未然に防止するため、緩く安定した勾配で斜面を掘削するとともに、掘削した表面に植生マットを敷設する工事を実施します。

着工に向けた準備として、12月中旬には工事箇所の刈払い作業を完了しました。



本木地区における作業状況（刈払い）

■お問い合わせ 北部土木事務所栗原地域事務所 河川砂防班 Tel : 0228-22-2193

栗原イベント情報（1月・2月）

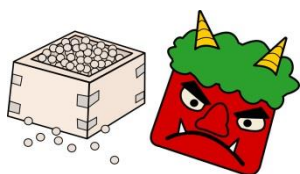
北部地方振興事務所栗原地域事務所

<1月>

日にち	イベント名	地域
12/2(土)～ 1/15(月)	くりこまイルミネーション	栗駒
1/2(火)	第50回金田郷土芸能新春初舞大会	一迫
1/14(日)	鶯沢地区どんと祭	鶯沢
1/14(日)	せみね裸参り	瀬峰
1/15(月)	第38回小僧不動の滝寒中みそぎ	一迫
1/15(月)	栗駒火まつりどんと祭	栗駒



<2月>



日にち	イベント名	地域
2/3(土)	第53回春を呼ぶ裸たるみこし	一迫
2/10(土)～ 2/11(日)	第13回花山雪っこまつり	花山
2/24(土)～ 3/4(日)	第19回くりこま商家のひな祭り	栗駒
2/24(土)～ 3/4(日)	みちのく風土館ひな祭り	栗駒

■お問い合わせ 地方振興部 商工・振興班 Tel : 0228-22-2195



農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています

(平成 29 年 10 月 23 日～12 月 15 日)

北部地方振興事務所栗原地域事務所

10月23日から12月15日までの間に農林産物29点を簡易検査し、すべてが食品の基準値(100ベクレル/kg)以下でした。

このように、市場に流通している農林産物は計画的に検査して安全性を確認しておりますので、安心してお召し上がりください。

なお、栗原市産のこごみ、こしあぶら、たらのめ(野生)、野生きのこの4品目の山菜類は、出荷制限指示を受けており、市場や直売所等には出荷できません。

(原木しいたけ(露地)、たけのこについても、出荷制限が続いています。ただし、これらは一部地域(登録生産者)のみ出荷できる状況です。詳しくは林業振興部にお問い合わせください。)

☆簡易検査の測定値が基準値以下であったもの(10/23～12/15)

農産物			林産物			
品名	施設	露地	品名	施設	露地	野生
赤カブ	—	◎				
かき(2点)	—	◎				
かぶ(2点)	—	◎				
かぼちゃ	—	◎				
キャベツ(3点)	—	◎				
さつまいも	—	◎				
さといも(2点)	—	◎				
じゃがいも	—	◎				
セロリ(2点)	—	◎				
だいこん(3点)	—	◎				
チンゲンサイ	—	◎				
ながいも	—	◎				
にんじん(2点)	—	◎				
はくさい(4点)	—	◎				
ぶどう	◎	—				
ヤーコン	—	◎				
山形青菜	—	◎				

◎：基準値以下      —：検査未実施

食品群	基準値(1kgあたり)
飲料水	10ベクレル
乳児用食品	50ベクレル
牛乳	50ベクレル
一般食品	100ベクレル

詳しくは厚生労働省 HP を  
ご覧ください。

[http://www.mhlw.go.jp/shinsai\\_jouhou/shokuhin.html](http://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html)

■お問い合わせ 農業振興部 先進技術班 Tel: 0228-22-9437 (農産物)

林業振興部 林業振興班 Tel: 0228-22-2381 (林産物)

発行：宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所 (地方振興部)

〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木5-1 Tel: 0228-22-2195(直通) Fax: 0228-22-6284

E-mail: [nk-khsinbk@pref.miyagi.lg.jp](mailto:nk-khsinbk@pref.miyagi.lg.jp)

ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/9.html>

※次号(第36号)は平成30年3月1日発行予定です。